

令和5年6月26日

関係各位

ウエスレヤン福祉学会
会長 佐藤 正明
(公印省略)

「第13回 福祉実践研究セミナー」の開催について（お知らせ）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本学会の活動等につきまして、深いご理解とご支援を頂いておりますことを厚くお礼申し上げます。

本学会は、鎮西学院の短期大学時代からの大学福祉系卒業生を主な対象とした組織で、卒業生ならびに在学生の福祉に関する研究・実践・交流の促進を図り、会員相互の生涯にわたるキャリア支援と地域福祉の推進に寄与することを目的として活動しております。

標記「福祉実践研究セミナー」は、継続して開催しており、今回、第13回目を迎えることになりました。

つきましては、より多くの皆様にご来場いただきたく、資料を作成致しましたので、可能な範囲で、貴機関等への掲示または配布等により周知にご協力下さいますよう、お願い申し上げます。

当日の皆様のご来場を心よりお待ちしております。

謹白

【問い合わせ先】

ウエスレヤン福祉学会事務局（井手）
〒854-0082 諫早市西栄田町 1212-1
TEL : 0957-26-8328
FAX : 0957-26-2063
E-mail : h.ide@wesleyan.ac.jp

■今、時代のキーワードと称されるLGBTQと発達障害、その最先端をリードする2人の本学卒業生を招き、
〈多様性〉と〈合理的配慮〉をめぐるトークライブを開催します。

第13回福祉実践研究セミナー開催要項

《多様性と合理的配慮を考える》

◆主催/ウエスレヤン福祉学会

◆後援/鎮西学院大学

《開催趣旨》

本セミナーの主催者である「ウエスレヤン福祉学会」は、本学院の短大時代からの福祉系卒業生を主な対象とした組織で、卒業生・在学生の福祉に関する研究・実践・交流の促進を図り、会員相互の生涯にわたるキャリア支援と地域福祉の推進に寄与することを目的として活動しています。

今年で13回目となる「福祉実践研究セミナー」では、近年、連日メディア等で話題に上る「LGBTQ」や「発達障害」の領域で、全国的に講演活動や支援活動を展開されているお二人の本学卒業生をお招きし、《多様性と合理的配慮》のあり方をめぐる検討会を開催する予定です。

いわゆるLGBTQや発達障害のことをもっと深く学びたいという方から、実際に支援等に携わっておられる方まで、職種、所属、年齢等を超えて、幅広く様々な立場の方々に学びの場が提供できれば幸いです。

■日 時/ 2023年7月8日(土) 13:30~17:00 (受付/13:00~)

■会 場/ 鎮西学院大学 西山ホール ※当日は対面式で行います

■対 象/ 本学(短大含む)福祉系卒業生、在学生、福祉関係者、教育関係者、一般市民

■参加費/ 無料

■日 程/ 学会総会【12:30~13:00 ※会員のみ参加】

- 13:00~ ●受付
- 13:30 ●開会
- 13:30~13:40 ●挨拶
- 13:40~15:00 ●トークライブ
- 15:10~16:40 ●ワークショップ+会場セッション
- 16:45~17:00 ●総括+閉会



くさはら ひろし

草原比呂志 氏

1989年本学短期大学/教養科・社会福祉コースを卒業後、タイ留学。帰国後、社会福祉法人洋々会あじの里地域生活支援センター相談支援専門員、同センター長を経て、2022年4月より鎮西学院大学・社会福祉学科3年次編入。社会福祉士。

長年の現場経験をもとに発達障害に関するセミナーやワークショップを全国的に展開。支援活動も各地で行っている。著書に『発達障害診療ハンドブック』『発達の気になる子どもの応援ハンドブック:支援者編』『微笑みの国タイにて』がある。



ぎま ゆりか
儀間由里香 氏

「Take it 虹」代表。性の多様性に関する講演会や交流会等の開催を通して、みんなが安心して暮らせる明日への取り組みを展開。また、性の多様性に限らず、多様なマイノリティと連携し、「ながさき・愛の映画祭」や「人間図書館」ヒューマンライブラリー等のイベントの開催を通して、全ての人が持つ“ちがひ”を活かしあう社会の実現をめざして活動している。2011年3月本学・社会福祉学科卒業。

■お問い合わせ先/ ウエスレヤン福祉学会事務局(井手)
〒854-0082 長崎県諫早市西栄田町1212-1 鎮西学院大学内
TEL: 0957-26-8328 / FAX: 0957-26-2063
E-mail: h.ide@wesleyan.ac.jp

参加申込み用QRコード ⇒⇒⇒

